

令和5年度 福井市長橋小学校スクールプラン

《福井市学校教育目標》
郷土福井に誇りを持ち、
たくましく生きる子どもの育成
《学校教育方針》
学びをつなぐ・未来につなげる
～「つながる」を大切に
学校づくり～

学校教育目標

「地域を愛し
未来を切り拓く子どもの育成」

《校訓》
宏大・剛健・優美

《児童の実態》

- ・のびのびと明るく素直である
- ・課題に対し真面目に取り組む
- ・詳しく話すのが苦手
- ・教師に対する依存心が強い
- ・競い合う経験が少ない

《教師の願い》

- ・思いやりがある心の優しい子
- ・主体的に学ぶ子
- ・地域を愛する子

めざす児童像

- 思いやりを持ち、他者を認め合う子
- 目標をもって主体的に学ぶ子
- 地域に誇りをもつ子

【日々の教育活動の土台となる理念】

「好奇心や探究心を大切に」 まずは自分で考えてみよう。みんなで考えを出しあおう。
きっと答えが見つかるはず。

【居場所づくり・絆づくり】

◎自己有用感を獲得できる主体的な活動の工夫

- いじめ・不登校の未然防止
→自ら学ぶ意欲を高める授業実践
→安心して居られる環境づくり
→互いに心の結びつきを実感できる場づくり
→自己有用感の醸成
- 総合的な学習の時間の充実
→主体的・対話的に学び、探究する課題の工夫
- 特別活動の充実
→学級活動や集会・委員会活動等、児童の主体的な活動の推進
- 家庭・地域・学校の連携
→地域との結びつきを感じとれる多様な学習機会の提供

【分かる授業づくり】

◎「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業の工夫

- 話し合い活動の充実
→ペア学習、グループ学習等
自分の意見を伝える場、他者の意見を聞ける場の設定
→自己有用感の醸成
- 学習課題の工夫
→探究できる課題づくり、話し合いへとつながる課題づくり
→自ら考え行動する楽しさを感じる課題づくり
- 自分の思いや考えを伝え合う場の設定
→すべての授業等での導入
→朝の会・帰りの会等短学活の活用
→スピーチ集会等の活用

【地域とともにある学校】

◎地域に根ざした教育の充実及び地域資源の有効活用

- 地域交流の充実
→地域資源を活用した体験活動の推進
→地域行事等への積極的な参加及び地域ボランティア活動の推進
→自己有用感の醸成
- 家庭・地域との連携
→情報交換の場の設定
→信頼される丁寧な対応
→「長橋スマートルール」の実践と省察
- 情報発信による開かれた学校の確立
→個人情報保護に留意した上での学校（学年）通信やHP等による情報発信

【数値目標】

◎学校が楽しい
【児】90%以上

◎みんなで何かをするのは楽しい
【児】90%

◎授業がよくわかる
【児】90%以上

◎授業に主体的に取り組んでいる
【児】90%

◎地域行事や奉仕活動に積極的に参加する【児】90%
◎自分の住んでいる地区が好き
【児】90%以上
◎学校であったことを家の人によく話してくれる
【保】80%以上

【業務改善】

- 協働体制の構築
- 一斉退庁デーの徹底
- 勤務時間の自主管理の徹底および仕事の効率化
- 効率的な諸会議（60分以内）
- 校時表の見直し（登校時刻と勤務開始時刻の一致）
- 出欠等保護者連絡の電子化
- 業務推進日の設定（繁忙期の清掃、業間等カット）